

ふれあい中須

平成20年
10月15日号

編集発行
中須をよりよくする会
中須公民館



コミュニティハイキング

九月二十三日(火)、コミュニティハイキングを開催し、『米泉湖音楽フェスタ2008』を見に行きました。

『誰から誘われたわけではないけれど、挑戦してみようと思いを加した』という、中野貞昭さん(打道)をはじめ、多くの方々が参加されました。

普段車で通る見慣れた風景でも、歩いてみて初めて気づく新しい発見がたくさんありました。



参加されたみなさんお疲れさまでした。
次回は、みなさんもチャレンジしてみませんか？

イモほり

十月三日(金)、保育園の園児、小学校の児童達が、柏山の佐伯富士美さん方の畑で、イモほりを体験しました。

島津幸男市長もこの畑を訪れ、中須の子どもの元気の姿を見ていただきました。

子ども達は、何人かで協力し、大きなイモが姿を現した時には、その大きさに負けないうくらの大きな歓声があがりました。



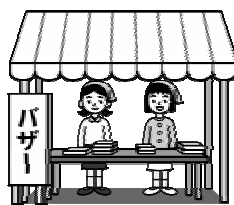
産業文化祭

昨年度に引き続き、産業文化祭(ルーラルフェスタ)と同時開催十一月八・九日)を開催します。

開催日 十一月九日(日)
時間 十時から十五時まで
場所 総合運動場

内容 各種バザー
ステージイベント
(ひよっとこ一座、久保神楽、中須小学校合唱、棚田フォトコンテスト表彰式など多数)
作品展示

みなさんふるってお越しくください。



なかず再発見!

『炭路杖踊りの巻』



今回の再発見は、『炭路杖踊り』です。九月十四日(日)、すばらしい秋晴れの下、中須小・中学校合同運動会が開催され、中学校の生徒十一名が、『炭路杖踊り』を披露しました。

まさに、気迫の演技。気合の入った杖さばきや声、息の合った躍動感溢れるその動きに感動し、写真を撮るのも忘れ、しばらく目が離せなくなるほどです。

時は、永禄十年(一五六七年)、美濃(現在の岐阜県)国主である齊藤龍興の家臣に墨川三輔という武將がいました。八月に織田信長に攻められ、齊藤家は滅亡してしましますが、その時に、墨川三輔は、ここ周防国中須炭路へ逃れてきました。

そして、炭路の人々に、自衛手段として兵法武芸十八般の内、棒術の流れを汲むものを伝えたので

が、杖踊りの始まりとされています。以前は、見張りを置いて、稽古を行うなど、代々一家の長男にのみ伝えられる秘伝とされてきたそうです。

『新しいモノ』がもてはやされ、古き良きモノが次第に姿を消していく中、長い間多くの人々の努力により、このように伝統芸能が継承されているというところに、この中須というまちのすごさを実感します。

これから先も伝統あるこの踊りを守り続けていくことはもちろんのこと、中須中学校の皆さんも、自分達が伝統を継承しているんだという意識を持って、この中須で生まれて育ったという誇りを持って、頑張ったという誇りを持って、そう感じた秋の一日でした。

(写真・文 公民館主事 福田)

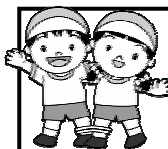
10月・11月の行事予定

日時	内容	場所	備考
10月16日(木) 13:00~13:30	肺がん・結核検診	中須支所	健康増進課 40歳以上
10月19日(日)	市民運動会	総合運動場	体育振興会
10月26日(日)	中須八幡宮秋季例大祭	中須八幡宮	神楽奉納
10月28日(火) 13:20~14:00	移動図書館 やまびこ号	中須支所	
11月2日(日)	中須中学校文化祭	中須中学校	
11月8日・9日	ルーラルフェスタ	総合運動場	
11月9日(日) 10:00~15:00	中須地区産業文化祭	総合運動場	ルーラルフェスタと同時開催

ちよっとひとこと

中須の自然と行事とこどもたち

中須で繰り広げられる春夏秋冬の自然の営みは、こどもたちにとつてはかけがいのない宝物。青々とした早苗から、黄金色の秋までのたんぼ。野山の草花や木の実。このような自然の中で暮らすこども達は、きっと感性が豊かになると思います。また、地域の方々が、伝統芸能を大切に保存継承されているパワーは、こども達にも充分伝わっています。



御田頭祭が終わると、保育園では、当分おみこしごっこです。

「ヨールンワッセ」耳から聞き覚えた掛け声で、砂場のかごや段ボール箱など何でもおみこしに見立てて2、3人で持って(かつくもり)行きます。

小学校・中学校の運動会が終わると今度は、「杖踊り」の真似です。2人組になって打ち合っって遊んでいます。

こういう行事を体験できるのは、幸せなことだと思います。

大きくなつてこの子達が、中須を離れることがあつても、神楽や揉山や杖踊りは、折にふれ中須を懐かしく思い出す一コマになるに違いありません。

中須保育園

園長 神田 敬子



中須保育園運動会
10月5日(日)
中須中学校体育館

中須の人口 10月1日現在

	前月比
男	433人 (±0人)
女	509人 (-1人)
総人口	942人 (-1人)
世帯数	430世帯 (+1世帯)
高齢化率	43.4%

